

地域の小学5年生が「土砂災害に関する防災対策」について学習 (例年実施している「体験学習」に代わり、教室で防災に関する学習を行いました)

仙北市の生保内小学校5年生が、過去の土砂災害や防災対策について学習しました

- ・八幡平山系の砂防事業は、平成2年度から国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。
- ・今年、例年行っている“体験学習”から、教室内で座学による学習支援を行いました。

開催日：令和3年7月12日(月)

参加者：生保内小学校の5年生
生徒22名+教員1名

主催：湯沢河川国道事務所

内容等：過去に起こった土砂災害の状況説明
地域における砂防事業の必要性
いざという時の防災行動
模型を使った土石流のメカニズムの学習



出張所の紹介

生保内小学校で行った学習支援(出前講座)の状況



土砂災害について、動画を交えてわかりやすく説明



避難場所はどこ?(ハザードマップの見方について)



模型を使って土石流のメカニズムを学習